

2011年4月1日

2011年IEEE広島支部第1回理事会議事録

日時: 2011年4月1日(金) 14:30-16:30

場所: 広島オフィスセンター 8F (広島インテリジェントホテル 本館の隣)
第3会議室

〒732-0805 広島市南区東荒神町 3-35

TEL: 082-263-8600

報告

1. 2011 IEEE R10 Meeting 報告 [添付資料]
詳細や発表資料は右記: <http://ewh.ieee.org/reg/10/Reports/meetrep/meetrep2011.html>
2. 2011年第1回 Japan Council 理事会報告 …… 震災のため延期

上記について、別紙配付資料をもとに堀田支部長が説明した。

議題

1. IEEE 広島支部 2011年総会議事録の確認 [資料1]

堀田支部長が説明し、一部を修正した上で承認された。

2. IEEE 広島支部 2011年活動計画について [資料2]
 - ・ 講演会の計画について

堀田支部長が説明し、承認された。

ただし、協賛予定の ADSN2011 (広島) は延期されたと舟阪副支部長から報告があった。第2回理事会は岡山で開催し、第3回理事会は山口で開催することが決まった。それぞれで主催講演会を開催することになった。なお、第2回理事会は日がないので7月になってもよいことになった。

- ・ その他

学生シンポジウムの連携を堀田支部長が福岡支部と協議することに決定した。

3. 2011年役員および2011年度各種 Committee Chair の選出 [資料3]

役員名簿に **SMC チャプタ Chair** をオブザーバとして掲載することになった。
また、各種 **Committee Chair** は以下のとおり決定した。2年間担当する。

- ・ Award Committee Chair: 平川先生
- ・ Fellow Committee Chair: 堀田先生
- ・ Student Activity Committee Chair: 山本透先生
- ・ Membership Development Committee Chair: 福嶋先生
- ・ Chapter Promotion Committee Chair: 大久保先生
- ・ Industry Relation Committee: 山本真義先生
- ・ Women in Engineering Committee: 上土井先生

4. HISS2011 について

[資料 4-1, 4-2]

- ・ 開催場所・日程等の確認と検討

田岡幹事が現状報告および開催日候補と開催場所候補を説明し、原案通り承認した。なお、開催日と場所については場所が確保でき次第、ホームページに掲載することに決定した。

なお、各種助成金への申請は早く行うのがよい、決算の関係で11月下旬に開催することは難しい、CFPは6月中に配布するのが望ましい、という意見が出た。その他に、前回 HISS のページを広島支部ホームページに移動することを検討することになった。

- ・ 第1回実行委員会

5月下旬に第1回実行委員会を開催することに決定した。

- ・ 実行委員の募集方法

4月中旬を目途に理事の先生方が所属されている大学から実行委員候補を3～4名（本年度および次年度開催予定の広島大学および岡山県立大学は若干多めに）選出する事を決定した。また、その他の大学、高専および福岡支部については、実行委員募集の案内を支部 ML および役員連絡網などで送付することになった。

- ・ HISS Support Club（仮称）の設置 [歴代実行委員長]

堀田支部長より、過去の HISS 実行委員長等が現役の実行委員にアドバイスしたり、連携したりするための会を設置したい旨、申し入れがあった事が報告され、設置することを決定した。

- ・ HISS 論文投稿システムについて

平川理事が、前年に業者に依頼して開発したシステムについて説明した。買い取りなので自由に利用、改造できることを確認した。また、業者に修正依頼する場合、費用は広島支部が HISS への出資金の一部として支出することになった。

5. 理事会開催方法と開催地について

6月（または7月）に岡山で、9月に山口で行うことに決定した。

6. IEEE 広島支部功績賞選定委員会について [資料 5]

次年度は功績賞選定委員会を総会で開催することに決定した。

7. その他

- ・ 支部設立日公開について [資料 6]

堀田支部長が経緯等を説明し、原案通り承認された。

- ・ テレビ会議について

理事会に出席するために出張できないが遠隔でテレビ会議システム（vidyo, polycom, skype など）でオンライン参加できる場合がある。そこで、テレビ会議を年内に試行することに決定した。ただし、回線の途切れ等で品質が低い場合があるため、参加したものとみなせるかは規則等のチェックが必要であるとの意見があり、議決権のある参加とは当面しないことと決定した。

【資料1】

2011年IEEE広島支部総会議事録

期日：2011年1月24日（月）13：30-14：30

会場：ガーデンパレス広島3階鶴亀

参加者：正会員出席者18名、委任状65通（会員369名）

議長選出：

岡山大学の豊田啓孝氏に議長を御願ひした。

総会成立：

参加者18名、委任状65名により総会成立を宣言した。

議題：

- ・ 2011-2012年支部役員および新理事の投票結果報告
豊田選挙委員長より説明があり承認された。
- ・ 2010年事業報告及び会計報告
2010年の事業報告が上土井前庶務幹事より説明があり承認された。
2010年の決算報告が山口前会計幹事より説明された。また、西監査委員が監査結果報告を行われ、2010年決算報告が承認された。
- ・ 2010年SMC セクションチャプター報告
SMC片桐前Chairより2010年事業報告が、SMC市村Chairから2011年以降の事業予定が説明され承認された。
- ・ 2011年事業計画及び予算案
堀田新支部長が事業計画案を説明し、承認された。
大久保新会計幹事より予算案が示され、承認された。
- ・ その他
新役員と新理事の自己紹介

表彰：

- ・ 2010年功績賞贈呈
市川 忠男氏（広島大学名誉教授）および神成 直輝氏（日本電気株式会社）へ平川前支部長より、賞状および副賞等の授与が行われた。
- ・ 第12回広島支部学生シンポジウム HISS 各賞表彰
平川前支部長より、下記、賞状、副賞等の授与が行われた。

特別貢献賞

市川友嗣（島根大学）、曾田康彦（島根大学）

貢献賞

近藤佳史，梨木広行，及川美佳，田中教子，近藤三恵，片井義之，松井隆幸，杉原伸治
(島根大学)

曾谷勇太 (鳥取大学)

杉垣文康，金 會城 (岡山県立大学)

中道徹，吉田祐貴，石橋圭介 (山口大学)

木村優介，小森弘貴，杉山智大，木村光寿 (広島市立大学)

功劳賞

和田尚文，福間敬介，加藤宏樹，池上慎也，村上智史，中谷信吾 (鳥取大学)

小西和樹，出口翔太郎，生関友裕，山中敏裕 (広島大学)

浅倉健一，清水祐希，三宅啓之，池田大輔，新町政孝，鶴長祐樹，沼本大輔
(岡山県立大学)

岡田啓太，小田和代，片山文哉，天満陽，三宅康介，森良太，片岡伸太，金勇 (岡山大学)

多良信太郎，黒川将 (山口大学)

坪島知也，内藤成文，為広和也，竹内麻利央，豊嶋聡，大田康晴 (広島市立大学)

【資料2】

2011年IEEE広島支部事業計画

(1) 総会

2011年1月24日(月)(於 ガーデンパレス広島)

参加者：正会員出席者18名、委任状65通(会員369名)

- ・ 2011-2012年支部役員および新理事の投票結果報告
- ・ 2010年事業報告及び会計報告
- ・ 2010年SMC セクションチャプター報告
- ・ 2011年事業計画及び予算案
- ・ 2010年功績賞贈呈
- ・ IEEE 広島支部学生シンポジウム HISS 各賞表彰

(2) 事業

- ・ 特別講演会(総会終了後) 1回
『ベンチャーキャピタルによるイノベーション支援』
村上 輝好氏 (株東京大学エッジキャピタル)
- ・ 講演会や意見交換会： 主催：3回，協賛・共催・後援等：4回
協賛予定：ADSN2011(2011.3.26-27 開催予定(延期になった))
ICISA2011(2011.4.26-29 開催予定)
共催(引継)：IEICE コンカレント工学研究会主催講演会
『エレベータ運行計画問題への最適性/実用性を目指す二つのアプローチ』
講師：稲元 勉氏(神戸大学)@海峡メッセ下関(2011.1.20開催)
- ・ IEEE 広島支部学生シンポジウム(HISS@広島) 1回
(実行委員会が結成次第 Japan Council へ助成依頼を提出：50万円程度)
- ・ 学生員支援・功績賞など，支部会員へのサービス活性化
- ・ Society Chapter や学生会の充実
- ・ 企業会員と大学・高専関係会員の交流を活性化

(3) 理事会

- 第1回 活動計画と学生シンポジウムの準備について 他(4月開催予定)
- 第2回 Committee 活動，学生シンポジウムの準備，功績賞について 他
(岡山で6月または7月開催予定)
- 第3回 会員支援，支部活動活性化，学生シンポジウムの準備について 他
(山口で9月開催予定)
- 第4回 支部活動活性化と2012年度活動計画策定について 他
(HISS 開催期間中を予定)

(4) その他

- ・ 関連学会開催講演会や研究会等への協賛・後援活動の活性化
- ・ IEEE 広島支部学生シンポジウムの他支部との連携
- ・ IEEE HISS Support Club(仮称)の設置[歴代実行委員長]

【資料3】

2011年役員およびCommittee構成

● 支部長

堀田昌志 (hotta@yamaguchi-u.ac.jp)

山口大学大学院理工学研究科・情報・デザイン工学系学域・准教授

● 副支部長

舟阪淳一 (funa@hiroshima-cu.ac.jp)

広島市立大学情報科学研究科情報工学専攻・准教授

● 庶務幹事

田岡智志 (taoka@infonets.hiroshima-u.ac.jp)

広島大学大学院工学研究院情報部門・助教

● 会計幹事

大久保賢祐 (okubo@c.oka-pu.ac.jp)

岡山県立大学情報工学部情報通信工学科・准教授

● 理事(8名)

上土井陽子 (yoko@hiroshima-cu.ac.jp)

広島市立大学情報科学研究科情報工学専攻・講師

紀和 利彦 (kiwa@t.okayama-u.ac.jp)

岡山大学大学院自然科学研究科産業創生工学専攻・准教授

近藤 克哉 (kondo@ele.tottori-u.ac.jp)

鳥取大学大学院工学研究科電気電子工学講座・教授

田村慶信 (tamura@yamaguchi-u.ac.jp)

山口大学大学院理工学研究科電子情報システム工学専攻・准教授

福嶋 丈浩 (fuku@c.oka-pu.ac.jp)

岡山県立大学情報工学部情報通信工学科・准教授

山本 透 (yama@hiroshima-u.ac.jp)

広島大学工学研究院電気電子システム数理部門・教授

山本 真義 (yamamoto@ecs.shimane-u.ac.jp)

島根大学総合理工学部電子制御システム工学科・講師

平川正人 (hirakawa@cis.shimane-u.ac.jp)

島根大学総合理工学部・数理・情報システム学科・教授[前支部長]

● オブサーバ(1名)

市村 匠 (ichimura@pu-hiroshima.ac.jp)

県立広島大学経営情報学部・准教授 [SMC チャプタ Chair]

【Committee Chair の選出】

- ・ Award Committee Chair: 平川先生
支部功績賞やその他表彰関連
- ・ Fellow Committee Chair: 堀田先生
Fellow メンバへの upgrade 支援
- ・ Student Activity Committee Chair: 山本透先生
学生会の設立支援, 学生員の研究会発表支援
※ 理事から chair を選出し, committee メンバを一般会員から選出してはどうか?
- ・ Membership Development Committee Chair: 福嶋先生
会員増強・会員数の減少阻止に関する対策
- ・ Chapter Promotion Committee Chair: 大久保先生
支部内の chapter 増強施策整備
- ・ Industry Relation Committee: 山本真義先生
支部と企業の連携強化
- ・ Women in Engineering Committee: 上土井先生
女性会員の増強

SMC チャプタ役員構成 (2011-2012)

Chair: Takumi Ichimura (ichimura@pu-hiroshima.ac.jp)

Prefectural University of Hiroshima

Vice Chair: Kosuke Kato (k.katoh.me@it-hiroshima.ac.jp)

Hiroshima Institute of Technology

Secretary: Akira Hara (ahara@hiroshima-cu.ac.jp)

Hiroshima City University

Treasurer: Kazuya Mera (mera@hiroshima-cu.ac.jp)

Hiroshima City University

【資料 4-1】

第 13 回 HISS 企画

【審議事項】

・開催期間

第 1 候補：11 月 12 日（土）、13 日（日）

第 2 候補：11 月 26 日（土）、27 日（日）

第 3 候補：11 月 19 日（土）、20 日（日）

・開催会場

第 1 候補

広島大学 学士会館（東広島キャンパス）

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/kenkyusyo/gakushikaikan/index.html>

2 階 レセプションホール（収容人数 150 名）

2 階 会議室 1（収容人数 22 名）

2 階 会議室 2（収容人数 12 名）

2 階ロビーも利用できるはず

※11 月 19 日利用不可（代わりに学内の講義室を使う）

第 2 候補

広島大学 大学会館（東広島キャンパス）

http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/kenkyusyo/shisetsu/p_c323f5.html

1 階 大集会室（247 平方メートル、収容人数 120 名）

1 階 集会室 5（67 平方メートル、収容人数 60 名）

※11 月 19 日利用不可（代わりに学内の講義室を使う）。

※11 月 26 日（土）、27 日（日）利用不可。

・第 1 回実行委員会の開催

5 月中旬～下旬に予定

・実行委員の募集方法の決定

（2009 年は例年の理事の先生方よりの推薦に加え，4 月 1 日に正会員，学生会員に向け，メールにて募集）

・HISS Support Club（仮称）の設置 [歴代実行委員長]

【資料4-2】

HISS 論文投稿管理システム



ホーム画面



論文審査状況

【資料 5】

IEEE 広島支部功績賞選定委員会について

2007 年に制定された「IEEE 広島支部功績賞」について、作業を開始しなければならない。
2009 年は下記のように行われた。

「1 月中に選定委員会が設けられた。推薦の連絡先の変更の周知承認。早めに広く周知活動を行い、委員が個別に推薦者を決定する方針に合意。庶務幹事は人数制限があるか確認する。(選定手続き確認：各推薦者が推薦できる候補者は一名。選定人数の制限なし。)」

功績者選定手続 (抜粋)

【選定手続】

1. 毎年 1 月に、IEEE 広島支部長 (以下支部長) が選定委員会を設ける。委員長は支部長とする。委員は IEEE 広島支部の理事構成員とする。
規定第 2 条の推薦者は、6 月末までに候補者名を所定の推薦様式にて選定委員会へ推薦する。
2. 庶務幹事は 7 月末までに候補者一覧表を作成する。
3. 候補者一覧表をもとに選定委員会で審議し、功績者を決定し、功績者の氏名、功績内容を示した調書を 9 月末までに作成する。
4. 庶務幹事は、選定された功績者に功績賞に関する連絡を行い、贈呈式の開催日の日程調整を行う。

【資料 6】

IEEE 広島支部設立と Bylaws 承認日について

以下，2011 年総会資料より抜粋

IEEE 広島支部設立経緯報告書より

<http://ewh.ieee.org/reg/10/Newsletter/2008/THE%20IEEE%20REGION%20TEN%20NEWSLETTER%20History%20Supplement.pdf>

・ “The requirements of the IEEE Bylaws have been met, and the Hiroshima Section has been approved. The effective date of this section formation is 14 November 1998. IEEE 本部 1998.11.14(EST)が支部設立日

・ “The IEEE Regional Activities Board at its meeting of 24 June 1999 approved the Hiroshima Section Bylaws” IEEE 本部 1999.6.24(EST)が広島支部 Bylaws の正式承認日

※ 会員への周知方法や記載内容等は 2011 年度理事会で検討予定。

[文案]

IEEE 広島支部の設立経緯

1998 年 2 月 IEEE 東京支部の方針に沿い、東京支部を幾つかの支部に分割するための第 1 回新支部設立検討委員会が開催されました。その後、各地区で新支部設立のための準備が開始され、1998 年 11 月には IEEE 本部 RAB/BOD にて新支部設立の方向が承認され[14 November, 1998(EST)広島支部の設立承認]、1999 年 1 月の第 2 回新支部設立委員会/第 1 回 Japan Council 設立委員会、2 月の IEEE 東京支部総会の審議・承認を経て、日本国内の IEEE の組織は Japan Council のもとに 8 支部（札幌、仙台、東京、名古屋、関西、広島、四国、福岡）で運営されることになりました[24 June, 1999(EST)広島支部 Bylaws 承認]。その後、2006 年 6 月に東京支部から信越支部が分離・設立され、現在は 9 支部となっています。

【添付資料】

IEEE REGION 10 ANNUAL MEETING 出席報告

Date: 5 and 6 March, 2011

Place: Sheraton Mustika Resort & Spa, Yogyakarta, Indonesia

出席：堀田

会議詳細および会議資料は下記 URL にて公開中

<http://ewh.ieee.org/reg/10/Reports/meetrep/meetrep2011.html>

以下、重要と思われる部分のみ掲載

1. IEEE 選挙における投票率
Region 10の会長等選挙における投票率が19.9%とIEEE Region中で最高であった。
平均投票率は15.4%
2. vToolの活用 <http://vtools.ieee.org>
Meetings and L31 – Available for use now!
WebInABox – Available for use now!
Voting – Available for use now!
Finance – Working to find a solution for Treasurers
Student Branch Reporting – Beta started in May, 2010
3. 学生会員等の増強および継続的加入
e-Membership (会員証を初め論文誌はオンライン利用のみ) 等を活用して広報や加入を勧めて欲しい。
Region 10 は, IEEE 全体から見ても最大規模の会員数を有する Region となってきた。また, 学生員の増加率も全 Region 内でトップである。(上級会員数: 2 位, 大学院学生, 学部学生, 全体会員数 1 位) 今後も, IEEE 全体を牽引する Region であり続けるとともに, 全体会への発言力維持のためにも, 会員の増強および上級会員への昇格を積極的に進めていく必要がある。
4. TENCON について
 - ・ TENCON2010@Fukuoka の開催報告
 - ・ TENCON2011, Bali, Indonesia, 21-24 Nov., 2011 の開催告知
 - ・ TENCON2012, Mactan Island, Cebu, Philippines, 22-25 Nov., 2012 の開催告知
5. IEEE Region 10 SAC/GOLD /WIE Congress 2011(Regional Committee Meeting)
Place: Auckland, New Zealand
Date: July 7-10, 2011
Theme: Emerging Technologies
学生員, 大学院生会員, 女性会員等の参加募集: 最大150名
6. IEEE Section Congress 2011(3年に一度の会議)
Place: San Francisco Marriott Marquis, SF, USA
Date: 19-22 August, 2011

- ・ 各支部 1 名以上の出席。(参加者リストを7/22迄に報告)
- ・ Registration Fee, 3 days sleep room他は, IEEE本部(MGA)が負担。
- ・ 旅費として, 最大\$1,250USをRegion 10が負担。(as small section[< 500members])
- ・ 不足分は支部または個人が負担(会議出席に必要不可欠であれば基本的に支部負担)

7. 日本における地震・津波被害に対する激励

Region 10の殆ど全ての支部やCouncilから震災に対する激励のmailが届いた。